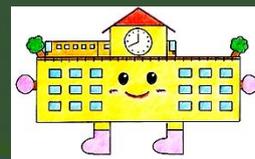


# 東須磨CS通信

(コミュニティ・スクール)



7月11日(月)9時半から、臨時学校運営協議会が開催されました。前回の第1回目は、学校運営協議会の拡大版として、広く地域の方々、学校に参画して下さっている方々にも会議に参加していただきました。本格的に進めていくためにも、まずは東須磨地域の方々同士のつながりを深め、本校のコミュニティ・スクールの方向性について、共有させていただく場として開催しました。

今回の会議は、以下の表にあるように、地域や保護者の方々の中から校長が指名した5名の委員(清水さんはご欠席)、およびオブザーバーとしてお力添えいただく2名の方に集まっていたきました。本校の学校運営協議会の委員として、教育委員会より任命された方々です。

嶋谷 敏子	学校施設開放運営委員会 会長
清水 義則	ふれあいのまちづくり協議会 委員長
杉田 良隆 (保護者)	東スマイルクラブ会長 元 PTA 会長
善本 秀樹	元 PTA 会長
和田 浩司 (保護者)	令和4年度 PTA 会長
進藤 文子 (オブザーバー)	大手幼稚園 園長
佐々木 祐二 (オブザーバー)	飛松中学校 校長

(敬称略)

会議の冒頭に統括していただく会長が指名されました。今年度の会長は、学校開放運営委員会の会長でもある嶋谷敏子さんです。嶋谷さんは会長就任を快諾してくださり、副会長に元 PTA 会長の杉田良隆さんを指名されました。

その後、地域学校協働活動の核となる『学習G』『安全G』『ふれあいG』『伝統・文化G』の4グループの中心となるために、委員の方々の担当を決めました。その後、今後の活動等について、委員の方々の思いを共有しました。

実は前回の学校運営協議会の記録やCS通信をご覧になったある保護者様から、「子供たちのために具体的に活動したい」というお申し出をいただいています。それは、『夢をかなえるプロジェクトG』として、ベルマーク活動を再開するというものです。以前は、PTAの皆様のお力添えて活動していましたが、今後はコミュニティ・スクールの活動として進めていきますので、たくさんの保護者様や子供たちにとって参加しやすい活動になればと思っています。このベルマーク活動については、詳しいことが決まり次第、子供たちや保護者の皆様にお知らせさせていただきます。

上記の保護者様のように、『学習G』『安全G』『ふれあいG』『伝統・文化G』『夢をかなえるプロジェクト』の活動において、各グループの中心となってお力添えいただける保護者様を募集したいと考えています。こちら決まり次第、お伝えさせていただきます。